



# Panasonic®

## 取扱説明書

ETC車載器

品 番 **CY-ET925KD**

**ご使用前に「安全上のご注意」(P.4～8ページ)を必ずお読みください。**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書は車の中に保管してください。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。



保証書付き

技術基準適合認定品 

YEFM0411131 F0715-0

# ご利用の前に

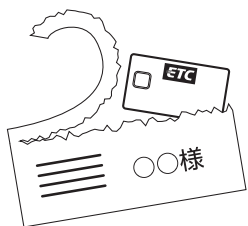
ETC をご利用になるには、ETC カードを入手のうえ、ETC 車載器の取り付けとセットアップが必要です。

## ETC カードの準備

クレジットカード会社などに申し込みます。



ETC カードが届きます。



- すでに ETC カードをお持ちの方は、カードの有効期限をご確認ください。
- 利用規定などをよくお読みください。

## ETC 車載器の準備

お買い上げの販売店・取付店で取り付けとセットアップを依頼します。



### ■セットアップとは

取り付ける車両の情報を ETC 車載器に登録する作業です。

また、以下の場合には ETC 車載器の再セットアップが必要になります。

- 取り付けた車両のナンバープレート（自動車登録番号または車両番号）が変更になった場合
- 取り付けた車両がけん引できる構造に改造された場合
- 他の車両に付け替えた場合

詳しくは、お買い上げの販売店、またはセットアップ登録店にご相談ください。

ETC カードを



セットアップの完了した ETC 車載器に正しく差し込めば準備完了です。

本機は、四輪車専用です。二輪車での使用はできません。

# もくじ

ご利用の前に	2
安全上のご注意	4

使用上のお願い	9
各部のなまえとはたらき	10
ご利用の流れ	11

料金所を通行するとき	12
操作のしかた	14
・ ETC カードを入れる	14
・案内音・音声案内を聞きなおす	14
・音量を調整する	15
・ ETC カードの利用履歴を聞く	15

異常発生時の案内と対処	16
車載器の情報と警告案内について	18
・車載器管理番号	19
・型式登録番号	19
・未挿入警告	20
・抜き忘れ警告	21
・カード有効期限通知	22
・エラー履歴	24


お手入れ / ETC カードの取り扱い	25
故障かな!?	26
よくあるご質問 (Q&A)	28
カーナビゲーションと接続する	30
用語解説	31
道路事業者からのお願い	32
仕様	38
保証とアフターサービス	40


# 安全上のご注意

必ずお守りください


人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。


■ お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。  
(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

## 警告

### 取り付けや配線をするとき

 **取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する**  
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

#### 説明書に従って取り付けや配線をする

作業は手順通りに正しく行ってください。  
火災や故障の原因となります。  
シガーソケット等による簡易取り付けは、ETCシステム利用規定違反となります。

#### 作業前に、必ずバッテリーの⊖端子を外す

外さずに作業すると、ショートによる感電やけがの原因となります。

#### コード類は、運転を妨げないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

#### 作業前に車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する


車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉・接触しないようにし、加工部のサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

#### 作業後は、車の電装品\*の動作確認をする

正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。  
\*ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

## 警告

### 取り付けや配線をするとき


 **視界や運転を妨げる場所\*、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない**

交通事故やけがの原因となります。  
\*ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

**取り付けやアース配線に、車の保安部品\*を使わない**  
制動不能や発火、事故の原因となります。


\*ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット


**エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない**  
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

 **分解や改造をしない**  
分解、改造は、電波法で禁じられているため、罰則を受けることとなります。また、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。  
交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

分解禁止

### ご使用になるとき

 **ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する**  
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。ヒューズ交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に依頼してください。

 **二輪車で使用しない**  
本機は四輪車専用です。  
二輪車での使用はできません。  
使用する環境が異なるため、故障の原因となります。

#### 機器内部に、水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙・発火、感電、故障の原因となります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

#### 故障や異常な状態のまま使用しない

異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。  
事故や火災、感電の原因となります。

**警告**

ETC を利用するときは

**ETC カードを正しく挿入する**

**!** 挿入されていないと開閉バーが開かず、事故の原因となります。カード確認に時間がかかるため、料金所の直前でカードを挿入しても ETC 車両と認識されない場合があります。

**有効期限が切れたり、発行元が無効としたカードは使用しない**

**!** ETC カードの挿入と有効期限について案内しますが、料金所で開閉バーが開かず、事故の原因となります。

**実際の交通規制に従って走行する**

**!** 不測の事態（事故・異常気象など）においては、実際の交通規制に従って運転してください。事故の原因となります。

**注意**

**スタンバイランプ（青）点滅中は、ETC カードを取り出さない**

**!** ETC カードのデータが破壊され、使用できなくなる恐れがあります。

料金所では

**利用履歴を確認しない**

**!** 利用履歴確認中は路側アンテナと通信できません。開閉バーが開かず、事故の原因となります。

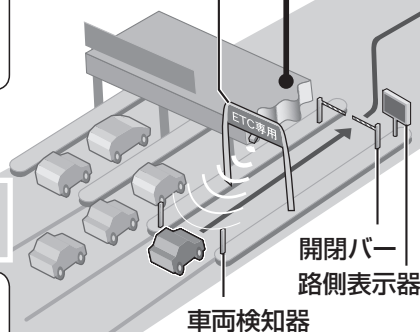
**速い速度で走行しない**

**!** 衝突事故の原因となります。いつでも停車できる速度（時速 20 km 以下）で走行してください。

**車間距離を詰め過ぎない**

**!** 前車が急停車すると、追突するおそれがあります。

**路側アンテナ**  
料金収受に必要な情報の読み出し・書き込みを行う。



開閉バーが開かない時は、無理に通行しないでください。負傷したり車や道路設備に傷がつくことがあります。

**警告**

スマート IC \* では

**開閉バーの手前で一旦停止する**

**!** 開閉バーに衝突し、事故の原因となります。

SA・PA \* では

**運転を再開するときは、忘れずに ETC カードを挿入する**

**!** 挿入されていないと開閉バーが開かず、事故の原因となります。

盗難防止のため SA・PA \* などで車から離れるときは ETC カードを取り出すことをお奨めします。  
\* IC：インターチェンジ  
SA：サービスエリア  
PA：パーキングエリア

**警告**

出口料金所では

**入口料金所と同じ ETC カードを使用する**

**!** 異なるカードを使うと、開閉バーが開かず、事故の原因となります。

走行中は

**ETC カードを取り出さない**

**!** 本線上に経路チェックや料金精算を実施する場所があります。本線上で ETC カードを取り出すと、出口料金所で開閉バーが開かず、事故の原因となります。

**運転者は操作をしない**

**!** 前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

 **注意**

取り付けや配線をするとき



**取り付け場所の汚れ(ごみ・ほこり・油)などを取り除き、しっかりと取り付ける**

走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。

ときどき取り付けの状態(接着やねじのゆるみなど)を点検してください。

**必ず、付属品や指定の部品を使用する**

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。



**水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない**

水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。

**コードを破損しない**

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ・可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。